

生産物即売会

12月9日(土)、生産物即売会が開催された。多くの方々に来場頂き感謝している。先生方も準備・当日の対応、生徒指導等で大変だったと思います。ありがとうございました。

①先生方をお願い(生徒に対して下記の指導をお願いしたい)

- ◇生徒の頑張りを誉めて下さい
- ◇学習成果が地域から評価されていることについて話をしたい
- ◇自らの学びに誇りを持って、今後も頑張りたいことを話したい
- ◇学科等で即売会の振り返りをさせて欲しい
 - ・生徒個々の取組は十分だったか？
 - ・生徒自身が学科の取組で感じたこと(改善点や新たなアイデアはないか)はないか
 - ・喜ばれる商品を作るとはどのようなことかについて考えさせる機会にしてほしい(消費者の動向や心理、価格、品質、地域社会への理解、採算性・・・)

②衛生面の問題や事故等がなかった

- ・衛生面、安全面の対応・配慮に感謝しています。
- ・今後も行事等でテントや火気等を使用する際の安全面、食品の販売における安全面は規則に則ることは勿論、最大限の配慮をお願いします(定時制のテント設営は見本となる)

③来場者1800名(昨年度より減)

- ☞減の原因は何だろう？
 - ・地域の行事との重複？
 - ・広報の在り方に課題？
 - ア:ポスターの効果的な設置(現在、配布や設置をしているが・・・)
 - イ:中学校への積極的な案内(公文配布済。一部の学校は案内で回ったが・・・)
 - ウ:区(区長)に案内をかける？
 - エ:マスコミ、広報誌の利用に課題？(南農はうまんちゅ広場で案内していた)
 - ・日曜開催が良いのではないか(中農は日曜開催)
 - ※日曜開催にすると、結局、専門学科は土曜日でも対応することになる？

④売上額は！

- ☞昨年度より増えた！！
 - ・増の原因は？ 景気回復(笑)
 - 商品が支持された

⑤園芸のエイサーも良かった

- ☞即売会に花を添えてくれた
 - ・生徒の活躍の場を作る！



⑤後夜祭

☞忙しい中、準備にあたった生徒会には感謝しています。

- ・生徒のエネルギーを感じることができた
- ・生徒互いの頑張りを慰労する場となった。
- ・しっかりルールを守って対応してくれた

☆ 行事は生徒を成長させます。

- ・行事の目的をしっかりと理解し、その目的をしっかりと生徒に理解させる必要があります
(事前、事後指導の徹底)
- ・目的に合った取組になっているか

今回の即売会の場合、学習の成果の商品を販売すると同時に、農業の学習を知って頂く機会にするという目的は達成されたか(商品の説明、生産物を作る過程の表示、学科の学びの紹介…)

講話「お金から考える奨学金」



12月5日(水)、1,2年保護者を対象とした、PTA主催の講演会が行われた。予定では20名程度とのことであったが、40名近い参加があったのではないだろうか。

講師は久米忠史氏で、奨学金に関するセミナーで1年の半分近く、全国を飛び回っているとのことであった。

講演は、キャリアデザインに関すること、社会の変化に対応した職業選択、身につけなければならない能力、企業が求める人材…そのようなことを熟考した上で進学先を選択する重要性等々、分かりやすくテンポのある講演であった。特に私は、情報公開が義務化している大学の就職決定率(大学に有利な計算)、退学率…そして出身大学別の奨学金滞納率…等々をしっかりと理解して、借金である奨学金を返済するという視点を持って職業を選択させることの重要性を学ばせてもらった。PTA、進路指導部の先生方には企画運営等ありがとうございました。

名護市子どもいちば食堂へ協力

貧困対策として、県内各地で設置されている子ども食堂。名護市では城の市場内に設置されている。その子ども食堂の支援を本校後援会が本校と協力して行いたいとのことで、宮城理事長から協力願いがあった。

具体的には、年数回、本校の生産物を後援会が購入し、子ども食堂に提供するというものだ。私としては、ゆんたく市や即売会に合わせて購入して頂いたほうが良いと考えている。

